

下妻市社会福祉協議会にて講演を行いました！

2016年12月15日、下妻市福祉センターシルピア内にて地域のケアマネージャーや介護関係者の方々を対象に精神疾患や薬の服用について講演を行いました。冒頭に清風会グループ経営推進本部長有村よりホスピタル坂東の特徴でもある精神科と内科、整形外科、外科等の複数機能を併せ持つ病院紹介と医療法人清風会の事業内容についての説明の後、薬剤師の後藤からは「薬の服用における注意点」と題し、日常生活や介護における注意点について説明を行いました。最後に精神保健福祉士の加藤より「高齢者に多い精神疾患について」と題し、病気の特徴や、家族や介護士としてのかかわりなども含め講演を行いました。当日はホスピタル坂東の医療連携プロジェクトのメンバーも応援に駆け付け、30名を超える下妻地区の介護関係者の方々に参加いただきました。

清風会グループ（ホスピタル坂東・医療法人清風会）では地域の医療・介護に貢献すべく、医師、看護師、薬剤師、リハビリスタッフなどによる病気や健康増進の講演会のほか、精神保健福祉士や社会福祉士による病気への啓発、啓蒙活動を行っております。

清風会グループでは医療事業において身体合併症など内科、整形外科機能も併せ持つ精神科病院主体の「ホスピタル坂東」をはじめ、介護保険施設「老人保健施設寿桂苑」、生活訓練施設「吉泉苑」、訪問看護「愛心会」、障害者地域活動支援センター「煌」、ライフヘルプセンター「昇祐会」、複数の精神グループホームなど多くの事業を通じて皆様へ適切な医療、介護・福祉サービスが提供できるよう、引き続き活動してまいります。また、医療機関や介護施設、行政などとの医療連携活動も重視しており、適切な治療環境や介護・福祉サービスが行なえるようネットワークを構築しております。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

